令和04年度日進市事務事業評価シート

大 事業名	都市計画推進事業		コード	03130100-0201	
中 事業名	都市計画推進総務事業		計画区分	①	
担 当 部 等	都市整備部	担 当 課 等	都市計画課		
総合計画	コード	名 称	コード	名 称	
	基本目標	03 暮らしやすいまちを創る	会計	1	一般会計
	基本施策	13 住宅・市街地形成	款	08	土木費
	主要施策	01 計画的な市街地整備とまちの拠点形成	項	04	都市計画費
			目	01	都市計画総務費
			大	02	都市計画推進事業
		中	01	都市計画推進総務事業	
根拠法令・条例等	都市計画法、生産緑地法、日進市都市計画審議会条例 等				
基本計画等	日進市都市マスタープラン				

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	令和12年を目標年次とする都市マスタープランに基づき、土地区画整理事業の進捗や企業団地の整備等に対応するため、地域地区、地区計画等について都市計画の変更ならびにその検討を行う。 また、令和6年に当初指定から30年を迎える生産緑地地区について、特定生産緑地の指定にむけて権利者との調整を行う。
対象	市民、当該都市計画決定等に該当する者
意図（目的）	都市計画法に基づき、都市マスタープランによる都市計画に関する基本方針を定め、各地区において地域地区、地区計画及び都市施設等について都市計画決定を行い、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るものである。都市計画決定にあたっては、法に基づき県等の関係機関協議のほか説明会や都市計画審議会等の市民参加手続が必須であるため、合意形成のため必要となる図書や資料等を作成ならびに周知を行い、良好な都市の形成を図るものである。
手段	都市計画審議会の開催、都市計画説明会の開催、法定縦覧の実施、現地調査 等

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）		R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
		25,746	8,852	18,587	11,850	41,340	30,145	20,412
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	11,409	10,973	1,372
	県支出金	0	0	15	0	15	0	15
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	25,746	8,852	18,572	11,850	29,916	19,172	19,025
人件費	正規職員	業務量	0.00 人		0.00 人		0.90 人	0.00 人
		人件費	0.00		0.00		5,830.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費	0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）			8,852		11,850		35,975	0

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和 4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	都市マスタープランについて、進捗管理を継続しつつ、他課と意見交換等を行い、今後の見直しに向けて土地利用方針の検討に着手する。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	市内部で検討した土地利用方針を基に、今後の都市マスタープランの見直しに向けた市民ニーズを適切に汲み取る方法を検討する。
令和 4年度に 取り組んだこと	香久山西部地区の用途地域や生産緑地地区の都市計画変更の手続きに加えて、折戸鎌ヶ寿地区及び日進駅西地区の県等との調整を行った。また、特定生産緑地の指定に向けた現地調査や同意収集を行った。その他、赤池駅前の再開発の先進事例調査や都市情報の3D都市モデル化を行った。
成果	土地区画整理事業の進捗に伴い、用途地域の都市計画変更を行った。特定生産緑地についても指定に向けて着実に進めることができた。また、都市情報の3D都市モデルを新たに整備、公開することで、今後の都市分析や防災関係での活用としての資料整備を進めることができた。
課題	都市マスタープランにおいては、今後の社会経済情勢やライフスタイルの変化、様々なニーズへの対応等を見直しを必要に応じて行うこととしており、随時対応が必要となる。また、暫定用途地域については、折戸鎌ヶ寿ほか地区及び赤池町箕ノ手地区の2地区の解消に向けて今後も継続して取り組んでいく必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	用地地域、生産緑地の都市計画決定や、3D都市モデルも整備・公開を円滑に進めることができた。今後も引き続き市民の理解を得ながら、都市マスタープランに基づき都市計画を推進する必要がある。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容	折戸鎌ヶ寿土地区画整理事業の進捗にあわせた用途地域変更や香久山西部地区の都市計画公園の都市計画決定を行う。 また、都市マスタープランについて、進捗管理を継続しつつ、他課と意見交換等を行い、今後の見直しに向けて土地利用方針の検討に着手する。				
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	市内部で検討した土地利用方針を基に、今後の都市マスタープランの見直しに向けた市民ニーズを適切に汲み取る方法を検討する。				

【アウトプット指標】

指標名	都市計画決定件数						単位	件
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	3.00	0.00	3.00	3.00	2.00	2.00	2.00	

【アウトカム指標】

指標名	暫定用途地域解消率						単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	93.00	92.00	93.00	93.00	94.00	93.00	93.00	
式	$(1 - (\text{建蔽率を} 30\%、\text{容積率を} 50\% \text{に規制している区域の面積} / \text{市街化区域の面積})) \times 100$							
指標の狙い	地権者の合意形成に基づき土地区画整理事業の実施等の手法により地域の将来の都市づくりの方針を定め、建蔽率を30%、容積率を50%としている区域（暫定用途地域）の規制を緩和することで、効果的な土地活用を図りより良い都市づくりができることが期待できる。							

令和04年度日進市事務事業評価シート

【アウトカム指標2】

指標名	市街化区域における低未利用地の割合						単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	6.90	6.90	6.90	6.90	6.90	6.90	6.90	
式	(低未利用地 (ha) / 市街化区域 (ha)) × 100 出典は都市計画基礎調査 (5年に1回、直近は平成30年度調査)							
指標の狙い	適切な都市計画により土地利用の誘導を行うことで、地権者が効果的な土地活用を図ることが期待できる。							

令和04年度日進市事務事業評価シート

大事業名	公園・児童遊園等管理整備事業			コード	03140100-0102		
中事業名	公園・児童遊園等整備事業			計画区分	①②		
担当部等	都市整備部			担当課等	都市計画課		
総合計画	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る	予算科目	会計	1	一般会計
	基本施策	14	公園・緑地・景観		款	08	土木費
	主要施策	01	公園・緑地等の整備		項	04	都市計画費
					目	05	公園費
					大	01	公園・児童遊園等管理整備事業
					中	02	公園・児童遊園等整備事業
根拠法令・条例等	都市公園法、児童福祉法、都市公園法施行令、日進市都市公園条例等						
基本計画等	日進市都市マスタープラン、日進市緑の基本計画、日進市住区基幹公園計画						

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	新規公園の公園整備や老朽化した公園の再整備を行う。
対象	公園、児童遊園、広場等
意図（目的）	公園には、生活環境の改善及び災害に脆弱な都市構造の改善の効果に加え、健康運動の場、余暇活動の場及びコミュニティー活動の場としての利用効果があることから、新規公園の整備を始め老朽化した公園の再整備を計画的に進める。
手段	公園未整備地区、公園不便地区への公園整備、老朽化した公園施設の計画的な改修や更新

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）		R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
			4,441	3,748	517	497	23,517	22,366
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	800	0	0	5,640	6,600
		地方債	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
		一般財源	4,441	2,948	517	497	17,877	15,766
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.91 人	0.00 人	
		人件費	0.00	0.00	5,895.00	0.00		
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
総事業費（千円）		3,748	497	28,261	0			

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和 4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	
令和 4年度に 取り組んだこと	赤池箕ノ手土地区画整理事業地内に整備予定である4箇所の都市公園のうち、赤池台東公園（街区公園）が令和5年3月に開園した。
成果	ワークショップやパブリックコメントなど市民の方からご意見をいただいて作成した基本設計をもとに、ぶらんこや鉄棒などの遊戯施設を備えた新たな公園を開園することができた。
課題	土地区画整理事業の進捗にあわせた都市計画公園の整備を進めていく必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	
評価の理由	公園は地域住民にとって憩いの場、交流の場として重要な施設である。そのため、赤池箕ノ手土地区画整理事業地内を始め、他の土地区画整理事業地内においても、計画的に整備を進めていく必要がある。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容	赤池箕ノ手土地区画整理事業地内に整備する近隣公園の詳細設計を行う。また、香久山西部土地区画整理事業地内の3公園について、新たに都市計画決定を行う。				
今後の 方向性	成果	●拡充	○維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	●拡大	○維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	赤池箕ノ手土地区画整理事業地内に整備する都市計画公園を順次、整備していく。また、香久山西部土地区画整理事業地内に整備する公園の基本設計を策定する。				

【アウトプット指標】

指標名	公園整備箇所数						単位	箇所
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	3.00	2.00	3.00	2.00	1.00	1.00	0.00	

【アウトカム指標】

指標名	市民1人当たり公園面積						単位	m ²
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	10.00	8.50	10.00	8.50	10.00	8.40	10.00	
式	市内全公園面積（県営公園含む）／総人口 R5.3月末現在 市内全公園面積 789,925m ² ／総人口 93,643人≒8.4m ²							
指標の狙い	公園整備事業であるため、必要な公園がどれだけ整備されたのかがわかるものとする。							